



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月7日

上場取引所 東

上場会社名 富士エレクトロニクス株式会社

コード番号 9883 URL <http://www.fujiele.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 息栖 清

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当兼経営企画部長兼経理部長 (氏名) 西沢 英一

TEL 03-3814-1200

四半期報告書提出予定日 平成26年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	27,375	21.5	885	23.0	1,000	△17.6	651	△27.5
26年2月期第2四半期	22,535	7.4	719	△44.2	1,214	△17.2	898	7.1

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 639百万円 (△42.5%) 26年2月期第2四半期 1,113百万円 (36.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	46.51	—
26年2月期第2四半期	64.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年2月期第2四半期	38,106		23,284		61.0	1,659.73
26年2月期	36,454		23,353		64.0	1,664.36

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 23,253百万円 26年2月期 23,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	7.6	2,570	123.9	2,610	28.7	1,670	14.1	119.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	16,320,828 株	26年2月期	16,320,828 株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	2,310,554 株	26年2月期	2,310,704 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	14,010,150 株	26年2月期2Q	13,992,424 株

(注) 株式付与ESOP信託口が所有する当社株式数については、26年2月期の「期末自己株式数」に301,671株、27年2月期2Qの「期末自己株式数」に301,421株を含めており、27年2月期2Qの「期中平均株式数(四半期累計)」から301,559株を控除しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の反動が懸念されるなかで、底堅い設備投資や政府の経済対策効果などにより、国内景気は緩やかな回復基調にあるものと思われま

す。半導体市場は、WSTS（世界半導体市場統計）の2014年春季予測によれば、世界全体で2013年は前年比4.8%増と、2012年のマイナス成長から増加へ転じ、2014年は同6.5%増とさらなる成長が見込まれています。日本市場は、2013年は同3.7%増、今年は同4.0%増と堅調な成長予測となっています。

このような状況下、業績の大宗を占める単体においては、メモリ大口先である情報機器向けが大幅増となり、主力のFA製造装置やモーター制御など産業機器向けも全般に好調に推移しました。また、通信機器向けや事務機向けなども商流獲得効果を反映して増加となりました。一方、前期の反動から宇宙関連向けが減少しましたが、全体の売上では前年同期比18.7%増となりました。

連結子会社は、海外は米国が宇宙関連向けで減少しましたが、アジアは商流獲得などの効果で大幅に増加しました。国内は産業機器向けが順調な推移で、子会社合計の売上は前年同期比24.7%増となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は273億75百万円（前年同期比21.5%増）、営業利益は8億85百万円（同23.0%増）、経常利益は、前期に大きな割合を占めた為替差益が当期は減少したため10億円（同17.6%減）、四半期純利益は、前期大きかった投資有価証券売却益の影響がないこともあり6億51百万円（同27.5%減）となりました。

品目別売上高につきましては、個別半導体は産業機器向けの増加により13億73百万円（前年同期比53.2%増）、集積回路は情報機器向けや産業機器向けなどの増加により245億78百万円（同21.5%増）、機器機構品は7億5百万円（同6.5%増）、システム製品は2億88百万円（同13.0%増）、その他が4億29百万円（同11.7%減）となりました。

なお、当社グループは、電子部品等販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（単体の四半期別の業績推移については、以下をご参照ください。）

(参考) 単体の四半期別受注・売上推移

受注		前年同期比	前四半期比
前第1四半期(平成25年3～5月)	10,954百万円	108.6%	119.8%
前第2四半期(平成25年6～8月)	10,661百万円	112.5%	97.3%
前第3四半期(平成25年9～11月)	11,003百万円	134.8%	103.2%
前第4四半期(平成25年12～平成26年2月)	10,901百万円	119.2%	99.1%
当第1四半期(平成26年3～5月)	13,350百万円	121.9%	122.5%
当第2四半期(平成26年6～8月)	12,920百万円	121.2%	96.8%

売上		前年同期比	前四半期比
前第1四半期(平成25年3～5月)	10,290百万円	107.7%	111.8%
前第2四半期(平成25年6～8月)	10,984百万円	108.8%	106.7%
前第3四半期(平成25年9～11月)	11,053百万円	122.9%	100.6%
前第4四半期(平成25年12～平成26年2月)	11,533百万円	125.4%	104.3%
当第1四半期(平成26年3～5月)	11,972百万円	116.3%	103.8%
当第2四半期(平成26年6～8月)	13,281百万円	120.9%	110.9%

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は381億6百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億52百万円の増加となりました。これは主に、商品、受取手形及び売掛金、現金及び預金の増加並びに投資有価証券、有価証券の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は148億21百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億20百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、短期借入金の増加並びに長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は232億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して68百万円の減少となりました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及び剰余金の配当による利益剰余金の減少によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比7億71百万円増加の99億34百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益10億45百万円に対し、仕入債務の増加による収入14億9百万円並びにたな卸資産の増加による支出8億40百万円、売上債権の増加による支出7億75百万円、未収入金の増加による支出4億48百万円、法人税等の支払3億1百万円を主因として、67百万円の収入となりました（前年同期は6億21百万円の収入）。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却及び有価証券の償還による収入50億6百万円並びに有価証券・投資有価証券の取得による支出36億10百万円を主因として、14億18百万円の収入となりました（前年同期は3億54百万円の支出）。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出27億52百万円、配当金の支払6億91百万円並びに長期借入れによる収入20億円、短期借入金の純増加による収入7億45百万円を主因として、7億8百万円の支出となりました（前年同期は12億86百万円の支出）。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境につきましては、世界の景気は米国は堅調な景気回復が続き、中国をはじめとする新興国は成長にばらつきがあるものの全体としては底堅いものと思われれます。

国内では消費税増税や今夏の異常気象などの影響により足元の状況はやや弱含みとなっていますが、消費や設備投資も反動減を乗り越えて、景気の回復傾向は続くものと考えられます。

半導体市場は、世界全体では2014年から2016年にかけて成長率は一桁台の緩やかな上昇ペースを維持するものと予想されております。

このような環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間は連結、単体とも概ね順調な推移であり、通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,363,058	10,084,957
受取手形及び売掛金	14,877,684	15,624,305
有価証券	799,993	299,975
商品	6,082,337	6,911,320
未収入金	1,621,625	2,064,683
繰延税金資産	176,959	202,828
その他	428,731	484,619
貸倒引当金	△2,593	△2,660
流動資産合計	33,347,797	35,670,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,358	28,379
車両運搬具(純額)	195	—
工具、器具及び備品(純額)	23,638	21,313
リース資産(純額)	13,123	10,944
建設仮勘定	—	1,431
有形固定資産合計	68,315	62,068
無形固定資産		
ソフトウェア	50,243	64,095
その他	3,542	1,266
無形固定資産合計	53,786	65,361
投資その他の資産		
投資有価証券	2,523,566	1,813,279
繰延税金資産	242,448	281,766
その他	222,118	218,067
貸倒引当金	△3,872	△4,117
投資その他の資産合計	2,984,261	2,308,996
固定資産合計	3,106,363	2,436,426
資産合計	36,454,160	38,106,456

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,961,359	5,308,331
短期借入金	1,485,754	2,246,843
1年内返済予定の長期借入金	2,957,012	1,622,196
リース債務	4,582	4,618
未払法人税等	308,282	449,110
繰延税金負債	9,999	5,918
賞与引当金	197,882	239,080
その他	478,983	655,793
流動負債合計	9,403,857	10,531,892
固定負債		
長期借入金	2,595,068	3,176,963
リース債務	9,442	7,123
長期未払金	565,551	555,151
繰延税金負債	2,724	2,621
退職給付引当金	434,203	456,289
その他	90,282	91,774
固定負債合計	3,697,272	4,289,923
負債合計	13,101,129	14,821,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,835,050	4,835,050
資本剰余金	4,725,910	4,725,910
利益剰余金	16,518,351	16,469,420
自己株式	△2,851,414	△2,851,270
株主資本合計	23,227,896	23,179,110
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,655	134,825
為替換算調整勘定	△43,613	△60,655
その他の包括利益累計額合計	90,041	74,170
少数株主持分	35,093	31,359
純資産合計	23,353,030	23,284,640
負債純資産合計	36,454,160	38,106,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	22,535,508	27,375,282
売上原価	19,074,718	23,719,627
売上総利益	3,460,790	3,655,654
販売費及び一般管理費	2,740,866	2,769,922
営業利益	719,923	885,732
営業外収益		
受取利息	24,963	14,542
受取配当金	36,486	33,768
為替差益	446,347	76,734
その他	26,444	26,282
営業外収益合計	534,241	151,328
営業外費用		
支払利息	23,894	21,190
売上債権売却損	6,376	8,666
複合金融商品評価損	5,037	—
その他	4,093	6,446
営業外費用合計	39,401	36,303
経常利益	1,214,763	1,000,757
特別利益		
投資有価証券売却益	244,397	230,614
特別利益合計	244,397	230,614
特別損失		
固定資産除却損	471	713
投資有価証券売却損	5,541	11,446
投資有価証券評価損	—	112,216
経営統合関連費用	—	61,446
特別損失合計	6,013	185,822
税金等調整前四半期純利益	1,453,147	1,045,549
法人税、住民税及び事業税	536,716	465,259
法人税等調整額	14,717	△75,782
法人税等合計	551,433	389,476
少数株主損益調整前四半期純利益	901,713	656,072
少数株主利益	3,152	4,496
四半期純利益	898,560	651,575

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	901,713	656,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,814	1,170
為替換算調整勘定	208,388	△17,270
その他の包括利益合計	212,203	△16,100
四半期包括利益	1,113,916	639,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,105,546	635,705
少数株主に係る四半期包括利益	8,370	4,266

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,453,147	1,045,549
減価償却費	55,076	20,430
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	155	311
賞与引当金の増減額 (△は減少)	37,981	41,197
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	18,889	25,182
受取利息及び受取配当金	△61,450	△48,311
支払利息	23,894	21,190
為替差損益 (△は益)	△8,377	△17,162
固定資産除却損	471	713
投資有価証券売却損益 (△は益)	△238,855	△219,168
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	112,216
複合金融商品評価損益 (△は益)	5,037	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,314,855	△775,579
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△253,200	△840,355
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,331,978	1,409,590
未収入金の増減額 (△は増加)	△115,798	△448,741
その他	315,131	14,688
小計	1,249,225	341,751
利息及び配当金の受取額	61,216	48,232
利息の支払額	△22,653	△20,637
法人税等の支払額	△666,266	△301,944
営業活動によるキャッシュ・フロー	621,522	67,401
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,000	△150,000
定期預金の払戻による収入	250,000	200,000
有価証券の取得による支出	△2,139,818	△1,499,817
有価証券の償還による収入	1,800,000	1,800,000
有形固定資産の取得による支出	△6,724	△6,107
無形固定資産の取得による支出	△17,847	△23,894
投資有価証券の取得による支出	△2,665,757	△2,111,173
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
投資有価証券の売却による収入	2,574,626	3,206,247
その他	952	3,668
投資活動によるキャッシュ・フロー	△354,569	1,418,924
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	17,483	745,949
長期借入れによる収入	—	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△602,074	△2,752,921
自己株式の取得による支出	—	△122
自己株式の売却による収入	—	266
配当金の支払額	△694,488	△691,699
少数株主への配当金の支払額	△5,000	△8,000
その他	△2,245	△2,281
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,286,324	△708,807
現金及び現金同等物に係る換算差額	126,428	△5,618
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△892,943	771,898
現金及び現金同等物の期首残高	12,807,490	9,163,058
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,914,547	9,934,957

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。